

8月より二次試験開始！！ 「熱」を帯びた日々が続きました。

二次試験は、自治体ごとに、その内容が異なります。

そんな中でも、二次試験に臨む受験生の皆さんは、連日教職センターを訪れ、「面接」「模擬授業」「場面对応」「論作文」等、熱心に取り組んでいました。また、そこでお互いに励まし合い、モチベーションを高めている姿が印象的でした。

「模擬授業」は、仲間とお互いの授業を見合い、児童生徒の視点から、より良い授業づくりに向けて熱く意見を交わしていました。

「面接」も緊張しながらも「自分のよさ」を教職に向けてしっかりとアピールできるようになりました。この「熱い意気込み」こそ「合格」する最大の秘訣なのです。

<面接>

面接は、4月から15週に渡って行ってきました。最初は、たどたどしい回答だったが、回数を重ねることで徐々に滑らかになり、最後には自信をもって自分の思いを伝えることができるようになりました。



<模擬授業>

採用試験の模擬授業は導入の10分間（神奈川県や相模原市）ということで、試験用の準備が欠かせません。今年度も、関係学科の多くの先生方には、集中的に模擬授業の指導をしていただき、授業内容がとても充実したものとなりました。感謝申し上げます。



<論作文指導> 論作文指導は前年度の12月から始まり、2～3月は少人数指導の中で数多く書くようにしています。最初は書けなかったのが、枚数を重ねることでコツをつかみ、書けるようになってきました。

